

氏名 小笠原克彦

プロフィール

○勤務先

北海道大学大学院保健科学研究所 (兼)室蘭工業大学大学院工学研究科

○職務概要 (資格や専門領域・スキル含む)

学位：経営管理修士(専門職)(小樽商科大学)、博士(医学)(北海道大学)

専門：医療情報学、医療システム学

○これまでの実績

・実務実績

- (1) 課題解決型高度医療人材養成プログラム・実施責任者(2017年～2021年、文科省)
- (2) 第3期戦略的イノベーション創造プログラム(SIP) 統合型ヘルスケアシステムの構築「地方自治体の意思決定支援システム開発による、住民の医療資源アクセスと提供体制の最適配置・財源調整、地域共生社会のための安全ネットワークの実現(地域医療構想の医療資源最適配置分析とツール開発)」(2023年～2028年、内閣府)

・公的委員

- (1) 北海道厚生局「北海道の地域住民に関する医療・介護情報の共有システム構築に係る調査研究事業」委員(2022年～)
- (2) 北海道保健福祉部「医療データ分析センター事務局」(2019年～)
- (3) 北海道総合通信局「北海道の医療機関における電波利用推進協議会」座長(2016年～)

・学会活動

日本医療情報学会 2012年より理事、2022年より代表理事(学会長)
日本放射線技術学会 2011年より2020年まで理事

・書籍(代表的なもの)

小笠原克彦. (監修)[医療経営士テキスト]先駆的事例に学ぶ経営手法の新戦略-市場・非市場戦略の実践と内部資源の確保に向けて-, 日本医療企画(東京), 2021.3 他 26冊

・論文(代表的なもの)

- (1) Kazuki Ohashi, Arisa Abe, Kensuke Fujiwara, Naoki Nishimoto, Katsuhiko Ogasawara[#]. Regional assessment of medical care provision system by principal component analysis. Journal of Family Medicine and Primary Care 12:734-42. doi:10.4103/jfmpc.jfmpc_2077_22, 2023
- (2) Yasuhiro Morii, Kagari Abiko, Toshiya Osanai, Jiro Takami, Takumi Tanikawa, Kensuke Fujiwara, Kiyohiro Houkin, Katsuhiko Ogasawara[#]. Cost-effectiveness of seven-days-per-week rehabilitation schedule for acute stroke patients. Cost Effectiveness and Resource Allocation 21: doi: <https://doi.org/10.1186/s12962-023-00421-3>, 2023
- (3) Kazuki Ohashi, Toshiya Osanai, Kensuke Fujiwara, Takumi Tanikawa, Yuji Tani1, Soichiro Takamiya, Hiroataka Sato, Yasuhiro Morii, Kyohei Bando, Katsuhiko Ogasawara[#]. Spatial-temporal analysis of cerebral infarction mortality in Hokkaido, Japan: an ecological study using a conditional autoregressive model. International Journal of Health Geographics 21:16 <https://doi.org/10.1186/s12942-022-00316-1>, 2022
- (4) 青木智大, 森井康博, 椎名希美, 石川智基, 鈴木哲平, 藤原健祐, 谷祐児, 小笠原克彦[#]. 病院経営に係るリカレント教育の現状調査: 北海道大学における病院経営アドミニストレータ育成プログラムを通じて. 高等教育ジャーナル: 高等教育と生涯学習, 29, 105-111.2022
他、査読論文 157編、解説・総説 81編(2023年12月1日現在)